



地域の皆さまの健康をサポートいたします

院外広報誌

札幌清田病院だより

No.8
2018.3

発行
社会医療法人
札幌清田病院

リウマチ科

関節リウマチの診断と治療

炎症を直接観察できる関節超音波検査や
効果の高い新薬が登場



社会医療法人
札幌清田病院
理念

良質な専門医療を提供して地域社会に貢献する。
個別性と継続性を尊重した思いやりのある医療をめざす。

関節リウマチの診断と治療

炎症を直接観察できる関節超音波検査や 効果の高い新薬が登場

関節リウマチは免疫異常によって全身の関節が腫れて痛む病気で、膠原病の一種です。40代、50代の女性に発症することが多いとされていますが、高齢化の進展に伴い、高齢になってからの発症も増えています。当院では関節リウマチの正確な診断と治療効果の判定に有用な「関節超音波検査」をいち早く導入し、専門的な診療を行っています。



患者さんが手足の指の関節に痛みや腫れなどの症状を訴えて受診された場合は関節リウマチを疑い、問診や触診のほかに、血液検査、X線検査、関節超音波検査を行います。関節リウマチかほかの種類の膠原病なのかを区別し、正確に診断を行うことが、適切な治療法の選択へとつながります。

関節超音波検査は、関節リウマチの専門治療を行っている病院で近年導入が進んでいる精度の高い検査方法です。関節内部の異常な血流を捉えて画像化するため、関節の炎症を視覚的に捉えることができます。

当院では全国でもいち早く導入を決めました。検査技師が技術を習得するために研修に参加することを決め、2010年から診療に生かしています。



炎症を視覚的に捉える
関節超音波検査



院長
山内 尚文
やまうち なおふみ

趣味は読書や映画、クラシック音楽の鑑賞など。思いやりのある医療を心掛けています

【専門】

血液内科、リウマチ科

【資格認定】

日本リウマチ学会リウマチ指導医

日本リウマチ財団登録医

日本内科学会総合内科専門医

日本血液学会専門医

日本消化器病学会専門医

日本消化器内視鏡学会専門医

日本がん治療認定医機構がん治療認定医

骨髄移植推進財団調整医師



血液
検査

免疫異常の有無や炎症反応などを診る



X線
検査

骨の状態や関節の変形の有無を診る



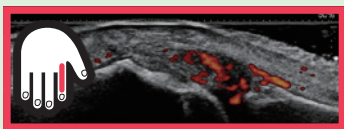
関節
超音波
検査

関節の炎症の有無や程度を診る

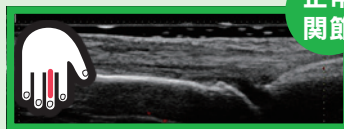


手関節超音波検査画像

▼ 50代女性 リウマチ患者

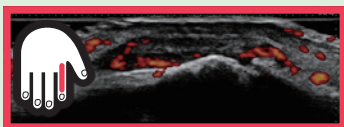


▼ 40代女性



正常
関節

▼ 60代男性 リウマチ患者

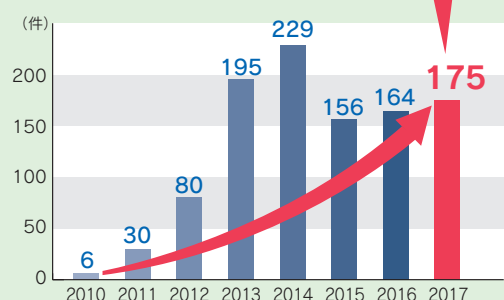


▼ 70代女性

入院中偶然見つかった自覚症状に乏しいリウマチ患者の病変



札幌清田病院
関節超音波
検査数実績
(2010～2017年)



足関節 39件
肩関節 3件
膝関節 13件
肘関節 9件
手関節 111件

2017年 関節超音波検査数内訳

治療

関節の痛みや変形がない 寛解状態を長期間維持

関節リウマチの内科的治療は非常に進歩しており、抗リウマチ薬のメトトレキサートが登場して以来、外来通院管理下で関節破壊の進行をかなり遅らせることができるようになり、炎症や痛みがない「寛解」という良好な状態を長期間維持することが可能になりました。

標準的治療薬であるメトトレキサートで効果が出ない場合は、炎症を引き起こすサイトカインを阻害する生物学的製剤7種から治療剤を選択します。バイオシミラーと呼ばれる後続医薬品も2種あります。生物学的製剤は医療費が高額になりますが、後続品の価格は若干抑えられ使いやすくなりました。

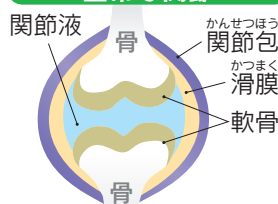
さらに、中等症から重症の関節リウマチ患者さんの治療薬としてJAK阻害剤が登場しました。点滴や注射ではなく、経口投与での治療も可能となりました。痛みに対しても鎮痛剤の選択肢が増え、QOL（生活の質）を向上させています。

関節リウマチの治療は免疫力を低下させることがあるため、風邪やインフルエンザなどの感染症には十分に注意する必要があります。外来看護師が、副作用や感染症発症を早期に発見するための定期的なチェックを行っています。

高齢の患者さんでは十分な量の治療薬を投与できない場合、反応性が悪かったり、さまざまな合併症を有していることから、専門医による治療剤の選択や経過観察がより重要になります。当院では多くの治療実績を踏まえて、個々人の病態に合った治療を提供しています。

関節リウマチの進行

正常な関節



適切な治療

滑膜に炎症が起こる

炎症を抑え
痛みのない
寛解を維持

滑膜が増殖し、軟骨が薄くなり、骨が変形し始める

軟骨が完全になくなり、骨と骨が接して関節を曲げるのが困難になる

生物学的製剤 7種

点滴製剤・皮下注製剤

	商品名
インフリキシマブ	レミケード®
トシリズマブ	アクテムラ®
アバタセプト	オレンシア®

皮下注製剤

	商品名
エタネルセプト	エンブレル®
アダリムマブ	ヒュミラ®
ゴリムマブ	シンボニー®
セルトリズマブベゴル	シムジア®



ほかに、後続医薬品もあり、患者さんの病態や全身状態で使い分けます。

診断や治療効果の判定に有用

関節超音波検査は、腹部超音波検査で使用している装置に専用のアプリケーションをインストールして行われます。関節に専用ゼリーをつけ、プローブと呼ばれる装置を当てて画像を抽出します。

小林課長は関節超音波検査の全国的な研修会で撮像方法の講師も務めました



機器診断課

こばやし ちえ 荒関 恭子
課長 小林 千恵 (臨床検査技師) (診療放射線技師)

外来看護師が長期の治療を 日常的にサポート



外来看護師
きたむら のりこ
北村 則子

関節リウマチの治療は定期的に効果を判定しながら、薬剤を変更したり組み合わせるなどして寛解を目指します。副作用管理も複雑なことから、外来看護師が本人や家族に日常生活での体調管理や注意点などを分かりやすく説明し、質問や相談に応じています。薬価が高いため、高額療養費制度などの案内も行っています。



札幌市清田区
北野5条5丁目15-27
☎ 011-883-8080
内科、小児科、胃腸科、呼吸器科、消化器科、
循環器科／【専門外来】禁煙外来

札幌清田病院では地域の各医療機関と連携・協力しながら
地域の皆さまに適切な医療を提供できる体制を整えています



医療法人社団 小野内科医院

つながる
支える
連携医療機関



金田聡院長



小野英夫理事長

開院は33年前の1984年10月。当時は近隣の新興住宅街に住む若いファミリー世帯の患者さんを診ていましたが、現在は70代、80代と高齢になった住民の健康管理を担っています。理事長の小野英夫医師は「専門は消化器科ですが、幅広い年齢の日常疾患を長年診てきました。30年来のお付き合いの患者さんもいます。幼児の時から診ていた患者さんが出産の里帰り中に顔を見せてくれることも

地域住民の
かかりつけ医として33年

専門が異なる医師2人体制で
地域の皆さんのニーズに対応しています

あり、うれしいです」と目を細めます。
患者さんの高齢化に伴い心疾患に対応する必要性が出てきたため、2008年に循環器科の専門医である金田聡医師を迎え、毎日の外来診療を2人体制で行っています。

万が一の際も
迅速に患者さんを搬送

金田聡院長は「専門が異なる2人の医師が一人の患者さんを診るのは、高齢者のかかりつけ医療機関として相応しい体制だと考えています。重症や緊急性の高い場合は札幌清田病院ですぐに受け入れていただけるので、大変に助かっています。症状が安定したら、引き続き当院で診ていますが、患者さんの精密検査や入院を引き受けてくれる医療機関が近くにあるのは心強いです」と話しています。
働く世代の健康管理のために、月・水・金曜は19時まで診療。地域住民が安心して暮らせる医療体制を守り続けています。

札幌清田病院への交通アクセス

●中央バス

JR 札幌駅 発	(80) 月寒本線 (85) (86) 清田団地線 (88) 真栄団地線	「清田団地入口」停車 下車
中央バス 札幌ターミナル 発	(97) 千歳線・広島線 (96) 柏葉台団地線 (113) 大曲光線	
地下鉄南北線 平岸駅 発	(平 50) 平岸線	
地下鉄東豊線 福住駅 発	(福 80) 月寒本線 (福 85・86) 清田団地線 (福 87) 有明線 (福 88) 真栄団地線 (福 96・97) 柏葉台団地線 (福 113) 大曲光線	
地下鉄東西線 大谷地駅 発	(大 87) 有明線 (大 88) 真栄団地線	「真栄」停車 下車

外来診療時間のご案内

※受付は30分前から

診療科目		9:00	12:00	17:00
内科・消化器内科・ 腫瘍内科・血液内科・ リウマチ科	月～金			
	土			
循環器内科	火・水・金			
呼吸器内科	第1・第3水			
	第1・第3土			
外科・消化器外科・ 肛門外科・内視鏡外科	月～土			

※緩和ケア内科については、お問い合わせください

【休診日】日曜日・祝日

※夜間・休日・時間外の急患は
当直医師により随時診療

【売店営業時間】
平日 8:45～17:30
土曜日 8:45～15:00



Quality of Life

社会医療法人 札幌清田病院

ホームページ <http://kiyota-hp.or.jp/>

〒004-0831 札幌市清田区真栄1条1丁目1番1号 TEL: 011-883-6111 FAX: 011-882-7477